

2023年6月30日
南海電気鉄道株式会社

当社グループ（南海国際旅行）の係員による遺失物の着服事案について

このたび、関西空港駅勤務の南海国際旅行係員が、遺失物（パスケース）の中に入っていた現金2万円を着服したことが、社内調査により判明いたしましたので、下記のとおりご報告いたします。

お客さま、および関係する皆さまにご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。

今回の事態を厳粛に受け止め、関係する係員および監督者に対して法令倫理教育を再度徹底するなど、再発防止に取り組む所存でございます。

なお、当社では本件に関しまして、警察の捜査に全面的に協力して参ります。

1. 判明日時 2023年6月29日(木) 16時51分頃
2. 発生場所 関西空港駅（住所：大阪府泉南郡田尻町泉州空港中1番）
3. 当該係員 関西空港駅勤務の南海国際旅行係員（派遣社員） 28才 男性
4. 判明経緯 6月28日（水）18時30分頃、関西空港駅ホーム特急券発売窓口で執務中の当該係員は、拾得者から遺失物のパスケースをお預かりした。
 当該係員はホーム特急券発売窓口で執務を継続しつつ、同僚（南海国際旅行係員）に拾得物を引継ぎ、その後関西空港駅（当社係員）が遺失物情報を忘れ物管理システムに入力した。※この時点でパスケースに現金2万円は入っていなかった。
 その後、拾得者からパスケースは忘れ主に無事届いたのか、またパスケースの中に現金2万円が入っていたと関西空港駅に連絡があった。
 関西空港駅（当社係員）から忘れ主に連絡し、明日（6月29日）受け取りに来る旨を打合せした。当日忘れ主が受け取りに来た際、現金2万円がなくなっていると申告を受けたが、遺失物をシステムに入力した際、現金は入っていなかったことを説明のうえ、忘れ主にパスケースを引渡し、忘れ主は帰宅された。
 拾得者および忘れ主の双方から現金2万円がなくなっていると申告を受けたことを不審に思い調査をすすめると、当該係員が、現金2万円（1万円札×2）を着服したことが判明した。
5. 着服総額 現金2万円（1万円札×2枚）
6. 処 分 南海国際旅行と派遣元会社との契約事項に基づいて、厳正に対処いたします。

7. 再発防止策 (1) 係員および監督者に対し、法令倫理教育の再教育を実施します。
- (2) 遺失物についての手順の再確認（指導・教育）の徹底を図ります。
8. その他 忘れ主には、6月30日（金）に事実を説明しお詫びとともに、現金2万円を返金いたしました。また、拾得者に対してもお詫びのうえ事実関係の説明を行いました。

以 上